

千里北公園 魅力向上 ワークショップ

2023.02

NEWS LETTER 02

事業説明

吹田市では、管理する主要な都市公園について、公園利用者である市民の方々から想いや意見を伺いつつ、民間事業者の資金やノウハウを活用することで、より効果・効率的な再整備と地域の実情に応じたきめ細かな管理運営等を行うことで、公園のさらなる魅力向上を図る取り組みを進めています。

そこで千里北公園魅力向上事業では、これまで2回のワークショップと公園での社会実験を実施しました。このワークショップを通して公園利用者の方々に想いや意見を出し合ってもらい、皆様の想いを踏まえ、公園を管理する行政とともに「目指すべき姿(素案)」を更に検討していきます。※「目指すべき姿(素案)」は具体的な施設内容等を描くものではなく、理念や目標像を示すものです。



第2回ワークショップについて

第2回目は、公園の目指すべき姿の素案を考えよう！と題し、3会場にてワークショップを行いました。

最初に、第1回ワークショップのふりかえりや社会実験の報告を行いました。その後、第1回ワークショップのご意見等を参考に作成した「公園の目指すべき姿(素案)」について説明させていただき、ご意見・感想をいただきました。皆様の公園に対する熱い想いを受け止め、今後の素案づくりに活かしていきます。

藤白台市民ホール



参加人数：29人

古江台市民ホール



参加人数：14人

青山台市民ホール



参加人数：16人

ニュースレターについて

本誌は吹田市 HP にも掲載しますので、ぜひご覧ください！

(<https://www.city.suita.osaka.jp/sangyo/1018152/1018173/1018175/1018177/1022067.html>)



問い合わせ 吹田市土木部公園みどり室 古川・高根 TEL:06-6834-5364 FAX:06-6834-5486 メール:dousei-kouen@city.suita.osaka.jp

意見の一部をご紹介します

自然環境保全

Q

自然環境について保全と利用のバランスを考えた方が良いと思います。

公園の自然をどうするか目標を立てて管理していくことが大切だと思います。

A

「みどりの拠点として千里北公園をアップデートしていく」ことが理念であり、「みどりの拠点」という軸を据えた上で施設の再整備を行っていきます。

通常の植栽の維持管理ではなく、自然を保全・育成していくための計画が必要だと感じており、公園協議会を活用しながら作り込んでいければと思います。

施設整備（パークセンター）

Q

メインエントランス付近に、独立したパークセンターを設置してほしいです。

Q

箕面市から北千里駅への通り抜け園路は重要なので、バリアフリー化を図ってほしいです。また、千里金蘭大学への園路はウッドチップ舗装ではなく、固い舗装にしてほしいです。

A

全庁的な考え方は、他の施設と「複合化」することが基本ですが、公園みどり室としてもそのようなパークセンターの方が利便性が良いと考えているので、実現に向けてチャレンジしていきます！

A

この園路は勾配がきつく、バリアフリー基準の勾配を確保するには、多くの自然を壊すことになってしまいます。また、ウッドチップの要望も多くいただいているので、素案作成の段階でバリアフリー吹田市民会議にかけて様々な方向からの意見を伺います。

施設整備（トイレ）

Q

トイレはきれいで広く、だれもが使いやすいようにしてほしいです。

Q

遊具は現行の安全基準に準拠しつつ、ブラッシュアップしてほしいです。

A

バリアフリー基準に則り、多機能トイレや洋式トイレを設置し、今よりクオリティをあげていきます。

A

遊具のスペースを現在よりも広く確保し、年齢ごとにゾーン分けされた遊び場を検討しているので充実すると考えています。

施設整備（遊具）

管理運営（維持管理）

Q

池周りの清掃や釣り人マナーへの対応を考えてほしいです。

Q

指定管理者を市が監理する体制をつくってほしいです。

A

今後は指定管理者が常駐するので、池の清掃や釣り人への声かけをしてもらいます。

A

市が指定管理者をモニタリングするシステムとなっているので、しっかりと行っていきます。

管理運営（財政）

Q

未利用地の東地区を整備して管理することを踏まえた管理費を考えてほしいです。

A

今後、必要となる管理費を含めて、予算を確保していきます。

事業の枠組み

Q

公園内の公共施設との連携強化が魅力向上事業のひとつなら、文化スポーツ推進室・青少年室・資産経営室が同席した上で説明を行い、協議して進めてほしいです。また、パブリックコメント後には大幅な内容変更は不可能なので、その前に公園全体（スポーツ施設等含む）を見据えた素案を見せてほしいです。

A

関係部局との調整を進めていきます。

第2回ワークショップを終えて

第2回の千里北公園魅力向上ワークショップ、社会実験も含めて、多数の方にご参加いただき本当にありがとうございました。このワークショップでは、令和3年度に行ったニーズ調査では把握しきれなかった市民のみなさまの生の声を聞くことができ、市として新しい気づきや課題が明らかになりました。

今年度のワークショップは終了しましたが、今後も公園を利用される地域のみなさまのご意見が、より良い公園づくりに必要不可欠だと感じており、令和5年度に市民意見をお聞きする機会を、改めて設けていきたいと考えております。ぜひ、これからの取り組みに対してもご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。